

# 作業仕様書

## 1 日常清掃

### (1) 床清掃

ア ビニールタイル、磁器タイル等の床は、隅は自在ぼうき、広い場所はフロアダスター（ダストモップ）又は自在ぼうきで丁寧に掃き、集めたごみは集積所に搬出すること。

また、床全体又は汚れが目立つ部分をモップで水拭きをすること。汚れが著しい場合は適正洗剤を用いて汚れを取り除くこと。

なお、OAフロアについては、床下への水の滴下に留意すること。

イ じゅうたん床は、真空掃除機で丁寧に埃を取り除くこと。

ウ ユニットシャワー室内清掃は、洗い場の床・壁面を洗剤を用いブラシ洗浄のうえ、カビが発生している箇所は、カビ取り剤等を用いて取り除き、清水ですすぎ洗いをを行うこと。

エ 床材の区分にかかわらず、机、脇机、ロッカー、裁断機、FAX機器、複写機、電源への接続のある電気機器など移動困難な什器・備品等の床部分は、清掃を省略できるものとする。

### (2) フロアマット（ホール（1））

真空掃除機で丁寧に埃を取り除くこと。

なお、玄関ホールにあつては、冬期間、マットに雪がつまったり凍結したりしないよう十分注意すること。

### (3) 扉ガラス（風除室、ホール（2））

汚れが目立つ部分は、タオルで水拭き又は乾拭きをすること。汚れが著しい場合は、専用洗剤を用いて汚れを取り除くこと。

### (4) 什器備品（職員玄関）

タオル、ダストクロス等で埃を取り除くこと。

### (5) ごみ箱（ホール、トイレ）

ごみを収集し、集積所に搬出すること。容器の外表面で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きをすること。

### (6) 金属部分（風除室、ホール（2））

タオル、ダストクロス等で埃を取り除くこと。

### (7) 扉・便所面台のへだて（トイレ）

汚れた部分は、水拭き又は適正洗剤を用いて拭くこと。

### (8) 洗面台及び水栓（ロッカー室、トイレ）

スポンジで適正洗剤を塗布し、洗浄の上、タオルで拭くこと。

### (9) 鏡（ロッカー室、職員男子・女子トイレ、男子・女子トイレ、多目的トイレ）

適正洗剤を用いて乾拭きすること。

### (10) 衛生陶器（トイレ）

適正洗剤を用いて洗浄し、拭くこと。同時に金属類も拭くこと。

- (11) 衛生消耗品（トイレ、ロッカー室）  
トイレットペーパー、水石鹼、ビニルごみ袋等を補充すること。
- (12) 汚物容器（トイレ）  
内容物を収集し、集積所に搬出すること。容器の外面で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きをすること。
- (13) 流し台（給湯室）  
中性洗剤を用いてスポンジたわしで丁寧に洗浄し、タオルで拭くこと。
- (14) 厨芥容器（給湯室）  
茶がら入れ等の厨芥を収集し、集積所に搬出すること。容器を適正洗剤で洗浄すること。
- (15) 壁、扉、操作盤（エレベーター）  
清掃作業は汚れた部分は、水拭き又は適正洗剤で拭くこと。
- (16) 手摺り（ホール階段）  
ア 清掃作業はタオルで水拭き又は適正洗剤を用いて拭くこと。  
イ 消毒作業は水拭き等後タオルで消毒すること。
- (17) 机上清掃  
(職員室、会議室、基礎教室、実習室、応接室、図書スペース、ホール（２）)  
ア 清掃作業は机・テーブル等の埃を払い、タオルで水拭きすること。  
イ 消毒作業は水拭き後タオルで消毒すること。
- (18) 玄関周り（ポーチ）  
自在ぼうきで掃き、埃を取り除くこと。集めたごみは集積所に搬出すること。  
また、汚れの目立つ部分をモップで水拭きすること。
- (19) 建物周囲（靴洗い場、来客用駐車場、駐輪場、歩行者通路）  
巡回して粗ごみを拾うこと。
- (20) ごみ収集（ホール、トイレ）  
ア ごみ中継所に集められたごみ等を区別して集積所まで運搬すること。  
イ 集められたごみを種類ごとに分別すること。  
ウ 集められたごみを適当な分量に梱包すること。

## 2 日常巡回清掃

- (1) 床  
ビニールタイル、磁器タイル等の床は、汚れ、水滴等が付着した部分をモップで拭くこと。  
なお、ＯＡフロアについては、床下への水の滴下に留意すること。特に、玄関ホール等の人の往来が多い箇所については、ごみや泥等の汚れに注意を払い、汚れが著しい場合は、自在ぼうき又はモップ等で必要な掃除を実施すること。
- (2) 洗面台（トイレ）  
汚れた部分は、タオルを用いて拭くこと。
- (3) 鏡（職員男子・女子トイレ、男子・女子トイレ、多目的トイレ）  
汚れた部分は、タオルを用いて拭くこと。

(4) 衛生陶器（トイレ）

汚れた部分は、適正洗剤で洗浄し、拭くこと。

(5) 衛生消耗品（トイレ）

トイレットペーパー、水石鹼、ビニルゴミ袋等を補充すること。

(6) 汚物容器（トイレ）

内容物を収集し、集積所に搬出すること。

3 定期清掃

(1) 床の洗浄

ア 表面洗浄

- ①椅子等軽微な什器の移動を行う。なお、洗浄水の進入の恐れのあるコンセント等は、適正な養生を行うこと。
- ②ビニールタイル等の床の除塵作業は、隅は真空掃除機又は自在箒、広い場所はフロアダスター又は自在箒で掃き、集めたごみは所定の場所に搬出すること。
- ③床面に適正に希釈した表面洗浄用洗剤をむらのないように塗布すること。
- ④洗浄用パッド（赤）を装着した床磨き機で、皮膜表面の汚れを洗浄すること。
- ⑤吸水用真空掃除機又は床用スクイジーで汚水を除去すること。
- ⑥2回以上水拭きを行い、汚水や洗剤分を除去した後、十分に乾燥させること。  
水拭き作業は、床全面をモップで水拭きをすることにより行うこと。
- ⑦樹脂床維持剤を、塗り残しや塗りむらのないように格子塗りし、十分に乾燥すること。
- ⑧樹脂床維持剤の塗布回数は、原則として1回（格子塗り）とすること。
- ⑨移動した椅子等軽微な什器を元の位置に戻すこと。

なお、OAフロアについては、床下への水、表面洗浄用洗剤及び床樹脂維持剤の滴下に留意すること。床材の区分にかかわらず、机、脇机、ロッカー、裁断機、FAX機器、複写機、電源への接続のある電気機器など移動困難な什器・備品等の床部分は、清掃を省略できるものとする。

イ 一般床洗浄

- ①椅子等軽微な什器の移動を行うこと。
- ②磁器タイルの床の除塵作業は、隅は真空掃除機又は自在箒、広い場所はフロアダスター又は自在箒で掃き、集めたごみは所定の場所に搬出すること。
- ③床面に適正に希釈した表面洗浄用洗剤をむらのないように塗布すること。
- ④洗浄用パッド又は洗浄用ブラシを装着した床磨き機で、汚れを洗浄すること。
- ⑤吸水用真空掃除機又は床用スクイジーで汚水を除去すること。
- ⑥2回以上水拭きを行って、汚水や洗剤分を完全に除去した後、十分に乾燥させること。  
水拭き作業は、床全面をモップで水拭きをすることにより行うこと。
- ⑦移動した椅子等軽微な什器を元の位置に戻すこと。

ウ 全面クリーニング

カーペットの床は、真空掃除機で丁寧に埃を取り除いた後、カーペット床全面を洗浄し、丁寧に汚れを除去すること。

エ 床の除塵

キャットウォークの床を自在ぼうきで掃き、埃を取り除くこと。  
集めたごみは集積所に搬出すること。

(2) 窓ガラス

ガラス両面に水又は適正洗剤を塗布し、窓用スクイジーで汚れを除去すること。